

## 第2章 食料自給率及び農地の有効利用に関する目標

### 1 食料自給率

食料自給率とは、国内の食料供給に対する国内生産の割合を示す指標であり、国は食料の安全保障を評価する観点で供給熱量（カロリー）ベースの総合食料自給率と、農業の経済活動を評価する観点で生産額ベースの総合食料自給率などの目標を示しています。

#### ■ 本計画における食料自給率・目標

本計画では国の供給熱量（カロリー）ベースの総合食料自給率と同様の考え方の下で算出することとします。

これにより、国や県の食料自給率と比べ、当市がどの程度食料の自給ができているかを示すことが可能となり、その食料自給率の高さが明確になることで、市内生産のポテンシャルの高さを示すことができ、市民へ安心感をもたらすとともに、そのことが市内農林漁業者の自信と意欲の創出にも寄与するものと考えます。

項目	現状(R5)	目標(R12)
市の食料自給率(カロリーベース)	106%	128%

#### 【参考】

国(カロリーベース) <sup>※1</sup>	38%	45%
新潟県(カロリーベース) <sup>※1</sup>	114%(概算値)	—
上越市試算方式自給率 <sup>※2</sup>	46%	50%

※1 【資料：農林水産省 HP】

※2 市内の生産量が市内全体の消費量を上回っている品目(米)の過剰分をカットし、食料自給率の試算から除外しています。市内で生産される特定の作物に限定した供給と消費のバランスを示した参考指標となります。

【参考】市内の水田における作物別生産面積の推移

(単位:ha)

作物	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産
主食用米	11,146	10,506	10,257	10,447	10,724
加工用米	456	590	593	541	512
備蓄用米	41	85	29	15	56
飼料用米	175	772	1,025	886	560
米粉用米	190	188	210	134	112
輸出用米	81	92	98	95	117
その他新規需要米	31	29	35	51	79
麦	1	1	1	5	8
大豆	386	373	340	318	249
そば	184	176	174	183	169
えだまめ等※	75	75	79	78	91
飼料作物	20	15	15	12	11
その他野菜	30	13	32	13	13
計	12,816	12,915	12,888	12,778	12,701

※ 「等」は、ブロッコリー・カリフラワー・キャベツ

【資料:上越市農業再生協議会】

## 2 農地の有効利用

農地の有効利用に関する目標は、上越市食料・農業・農村基本条例第8条第5項により、前項に規定する食料自給率の目標が達成できるよう、農地の確保、積極的な水田の活用等について目標値を定めるものとしていることから、これまでのすう勢を踏まえ、荒廃農地の発生防止・解消に関連する施策の効果を織り込みつつ、新たに数値目標を設定します。

### ■ 耕地面積の見通し、水田の活用による作付面積及び耕地利用率

項目	現状(R6)	目標(R12)
耕地面積(A)	16,300ha	16,000ha
うち田の面積(B)	15,300ha	15,300ha
水田の活用による作付面積(C)	12,701ha	12,701ha
耕地(田)利用率(C/B)	83.0%	83.0%

【資料：作物統計(耕地面積)、上越市農業再生協議会(水田の活用による作付面積)】